

3. 令和7年度の事業内容

(1) 河川関係

狩野川は、伊豆半島中央部の静岡県伊豆市の天城山系に源を発し、大小の支川を合わせながら北流し、田方平野から駿河湾に注ぐ幹川流路延長約46km、流域面積約852km²の一級河川です。

昭和42年6月に、一級河川として指定され、このうち、

本支川（狩野川 24.9km、黄瀬川 2.7km、柿田川 1.2km、
大場川 2.6km、来光川 1.5km、柿沢川 0.9km）

の直轄管理区間（計33.8km）及び、狩野川放水路（3.0km）について、河川改修及び維持管理を行っています。

令和7年度の主な事業内容

○沼津市大岡地区、清水町長沢地区の樋管改築等を実施します。

○沼津市大平地区の築堤、用地取得を実施します。

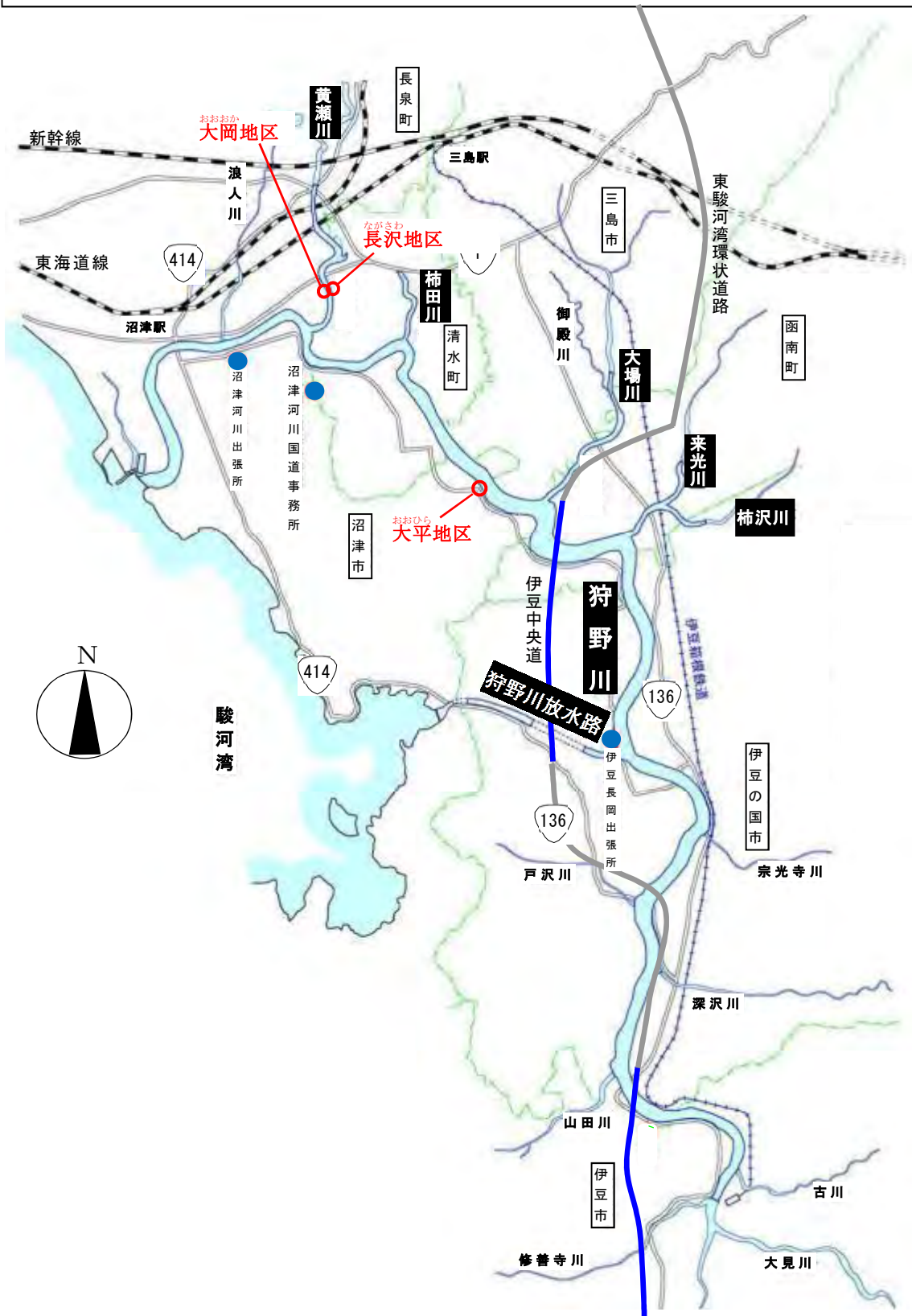


伊豆半島上空から見た狩野川



河口部と沼津市街地

令和7年度 沼津河川国道事務所管内主要河川事業 位置図



一般河川改修事業

河川資料①

沼津市大岡地区、清水町長沢地区

令和7年度は大岡地区、長沢地区において樋管改築等を実施します。

- ・現 状：長沢地区は堤防高が不足の箇所があるため、洪水時には甚大な被害が生じるおそれがあります。
- ・対 策：令和3年7月出水時に静岡県が管理する黄瀬川大橋が落橋したため、橋梁本復旧事業と連携し、堤防整備等を進めていきます。令和7年度は、樋管改築等を実施します。

【大岡地区、長沢地区の整備説明図】

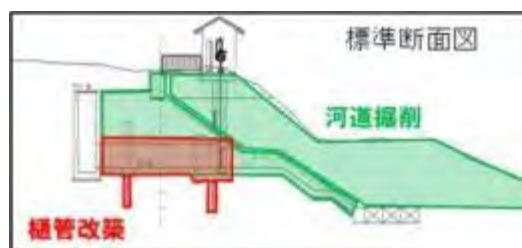
事業位置図



航空写真



標準断面図



おおひら
沼津市大平地区

令和7年度は大平地区において築堤、用地取得を実施します。

- ・現 状：大平地区は堤防高が不足している箇所があるため、洪水時には甚大な被害が生じるおそれがあります。
- ・対 策：令和7年度は、築堤、用地取得を実施します。

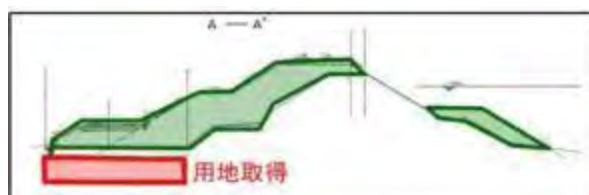
【大平地区の整備説明図】
事業位置図



航空写真



標準断面図



狩野川の適正な維持・管理

河川資料③

かのがわちよつかつかんりくかんぜんいき
狩野川直轄管理区間全域

かのがわちよつかつかんりくかん
狩野川直轄管理区間の河道流下断面の確保と、適正な河川利用等のため、巡視を行う
とともに、河川管理施設の点検・補修等を実施します。

直轄管理区間



河川の巡視

河川や堤防等に異常がないか、河川空間の利用時に危険はないか、ゴミ投棄などの不法行為はないかなどを把握するため、日常の巡視を行うとともに、台風などの出水時や、地震時等の緊急時に巡視を行います。



河川の巡視
(タブレット端末を活用した巡視状況登録)



河川敷の不法投棄



不法投棄対応
(警告看板の設置)

河川管理施設の点検

堤防及び樋管・排水機場等の河川管理施設に異常がないか点検を行います。



河川管理施設の点検
(護岸ひび割れ状況の確認)

河川管理施設の補修等

傷んだ堤防や護岸の補修、川の流れを阻害する樹木の伐開、出水で流れ着いた塵芥の撤去を行います。



樹木の伐開

狩野川放水路分流堰等の操作

狩野川放水路分流堰、排水機場、樋管、陸閘等の適切な操作を行います。



放水路分流堰の放流状況

水質事故対策

突発する水質事故に対処するため、関係機関と連携を取りながら必要な対策を行います。



水質事故現地対策訓練の様子
(流出油の回収訓練)

(2) 砂防事業 ～ 生命と財産を土砂災害から守るために ～

砂防事業は、土石流などの土砂災害から住民の生命、財産等を守るとともに、狩野川下流域への多量の土砂流出による河床上昇に伴う洪水氾濫を、防止・軽減するために、上流域において、土砂の生産・流出を砂防施設によって調節することを目的としています。

当事務所では、昭和33年9月の狩野川台風を契機に、昭和34年から直轄砂防事業を実施しており、狩野川河口から約27.8kmの修善寺橋を起点とした上流域約270km²の狩野川流域（修善寺川流域を除く）において、砂防堰堤、溪流保全工の整備等の砂防事業を実施しています。

また、伊豆東部火山群の火山噴火緊急減災砂防調査も実施しています。

令和7年度の主な事業内容

○松沢川砂防堰堤群の松沢川第2砂防堰堤を完成。引き続き管理用道路の工事を実施します。

○墓道洞砂防堰堤整備工事を実施します。

○既設砂防堰堤の改築工事（流木対策工）を実施します。

○砂防事業の管内において溪流を監視する機器を整備します。

○伊豆東部火山群の火山噴火緊急減災砂防調査を実施します。

■昭和33年狩野川台風による災害(契機災害)

- ・約1,200箇所の山腹・溪岸崩壊、22箇所の堤防の決壊
- ・死者684人、行方不明者169人、家屋被害6,775戸



筏場崩壊地

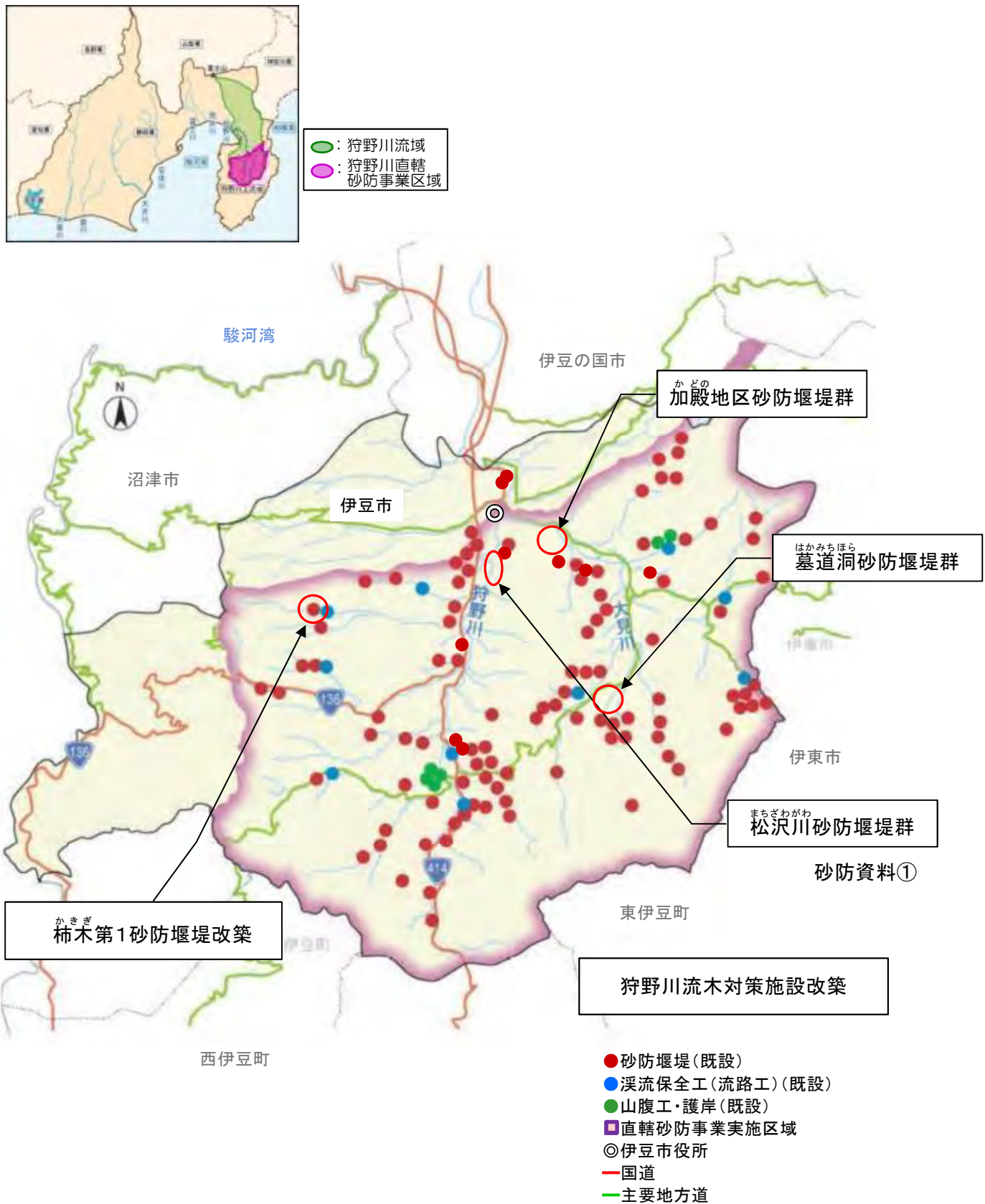


狩野川上流の被災状況
(旧修善寺町熊坂地区)



狩野川中下流域の被災状況
千歳橋(旧伊豆長岡町)

砂防事業位置図



まちざわがわ

松沢川砂防堰堤群（継続）

砂防資料①

かじやま
静岡県伊豆市梶山

令和7年度は、^{まちざわがわ}松沢川第2砂防堰堤完成後の管理用道路を施工します。

^{まちざわがわ}松沢川で想定される土石流の氾濫範囲には、緊急輸送路である国道136号の代替機能を持つ県道349号線や、広域一般廃棄物処理施設「クリーンセンターいず」、一般家屋等があることから、これらを土砂災害から保全するための砂防堰堤の整備を実施します。



凡 例

- 完成
- 計画地

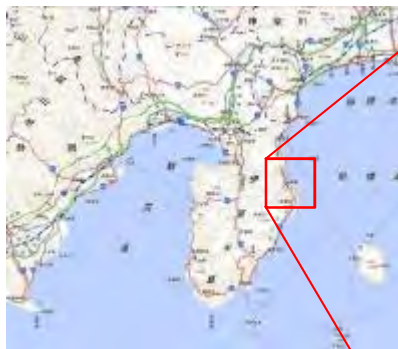
火山噴火緊急減災砂防調査（継続）

砂防資料②

伊豆東部火山群

令和7年度は伊豆東部火山群の火山噴火緊急減災砂防調査を継続します。

伊豆東部火山群における警戒避難体制整備のため、緊急減災対策ドリル（案）を検討・作成します。



-  海上や陸上に影響を及ぼす噴火が発生する可能性のある範囲
-  噴火の影響が及ぶ可能性のある範囲

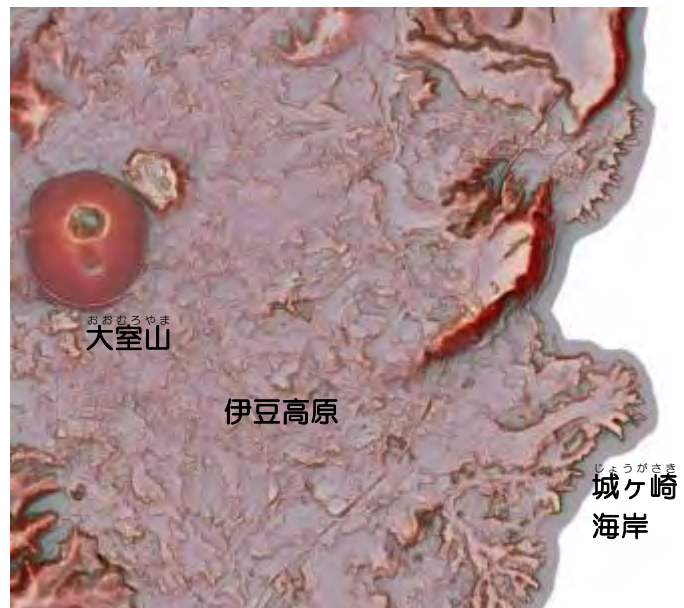


伊豆東部火山群防災協議会資料より



伊豆東部火山群の分布図

伊豆東部火山群の火山防災対策検討会報告書より



火山と隣り合わせの地域（赤色立体図で見る大室山と伊豆高原）

火山噴火により流出した溶岩流が伊豆高原を造り、海に流れ拡がった様子から、火山と隣り合わせの地域であることがよく分かる。